

研究課題名	『造血器疾患における赤血球輸血のヘモグロビン域値に関する研究』
研究機関名	研究代表機関 群馬大学医学部附属病院輸血部 研究機関 武蔵野赤十字病院輸血部、日本輸血・細胞治療学会登録施設
研究責任者	研究代表 群馬大学医学部附属病院輸血部 横濱章彦 部長 当院研究責任者 輸血部 高野弥奈 部長
研究期間	平成 29 年 9 月 ～ 平成 31 年 3 月
研究の意義・目的	日本では厚生労働省が推奨する血液製剤の使用指針に従って貧血に対する輸血を開始することが求められている。しかし、実際は様々な事情から必ずしも規則通りに輸血が実施されるとは限らない。そこで本研究では造血器疾患患者に対する赤血球製剤の使用実績を明らかにして、今後の輸血医療発展の為に役立てたいと考えている。また、赤血球輸血の長期的な副作用である鉄過剰症とその治療の実態も調査したいと考えている。
研究の方法 (対象期間含む)	2015年2月1日から2015年2月29日の1ヶ月間に造血器疾患で同種輸血を行った患者を対象にして、輸血直前のヘモグロビン値と輸血量、血清フェリチン値、患者情報（年齢、疾患、入院外来別）、施設情報等のデータを収集して解析する。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	参加施設からの調査票には、各施設で作成された本研究独自のIDが記入され、連結可能匿名化された時点で研究事務局に郵送される。参加施設の本研究独自のIDと個人情報は各施設の個人情報管理者により管理される。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 輸血部 氏名 高野弥奈 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525